

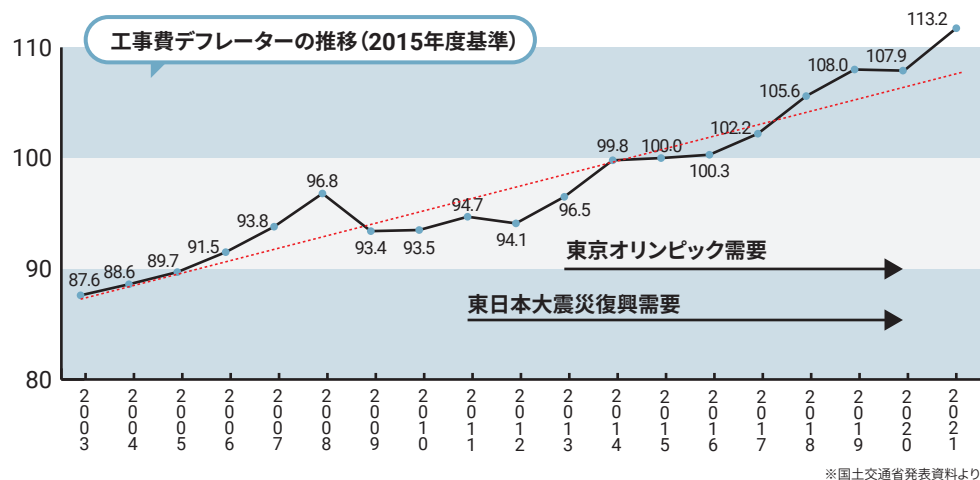
今を取り巻く不動産市況。値上げの波は住宅業界にも。



世界的なインフレの今 今後もマンション価格が上がり続けるって本当？

物価上昇のニュースがよく聞こえてきますが、不動産業界・住宅市場にも物価上昇の流れは来ています。

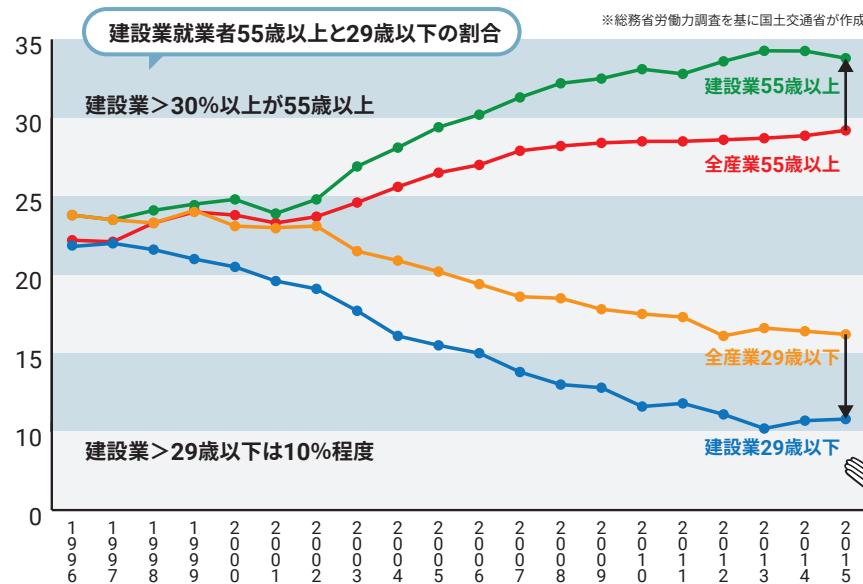
1 建築費の高騰



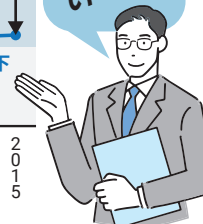
オリンピックが終わっても引き続き上昇傾向のまま



2 人件費の高騰



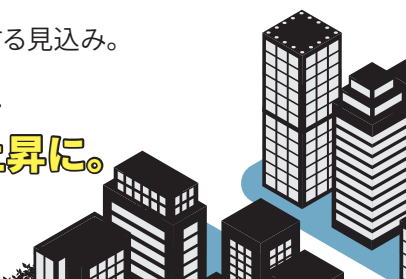
建築業就業者は高年齢者が多く若者が非常に少ない



建築需要の増加 → 建設職人不足で人件費が高騰

仮に将来建築需要が横ばいになっても・・・
高齢化の進行、担い手不足で職人不足はより深刻化する見込み。

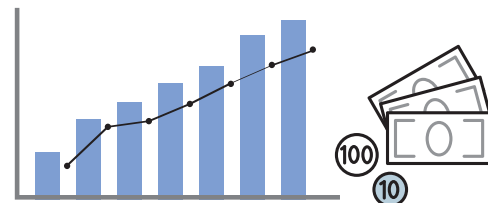
さらに働き方改革の影響で
就労時間が短くなることで
工期が長期化し、建築費上昇に。



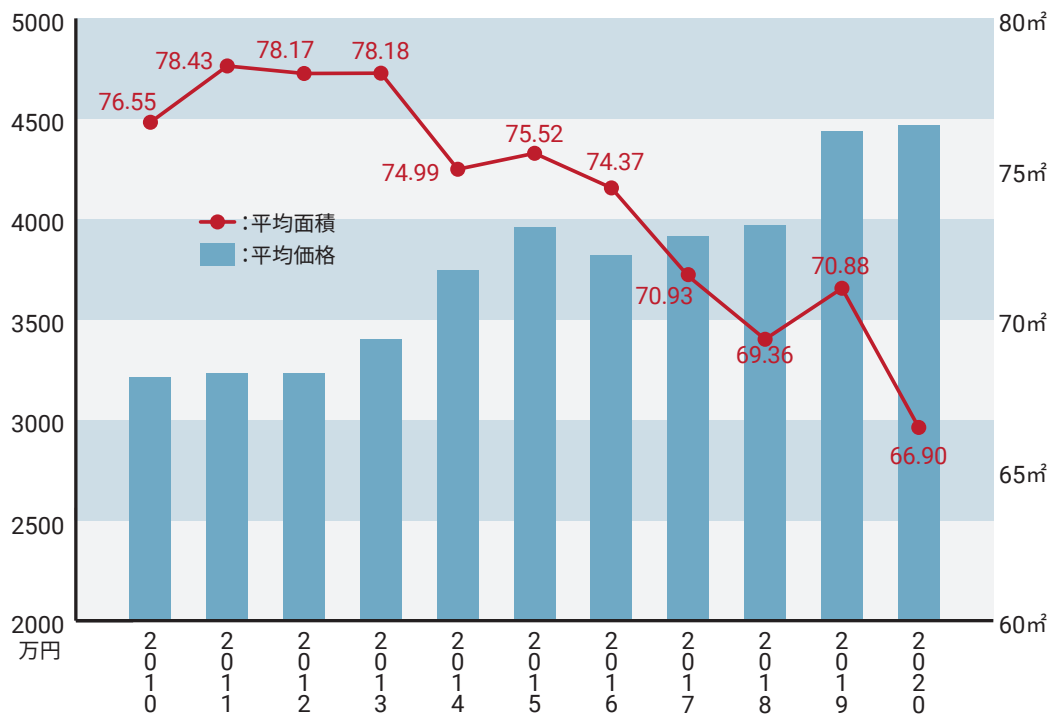


今を取り巻く不動産市況。値上げの波は住宅業界にも。

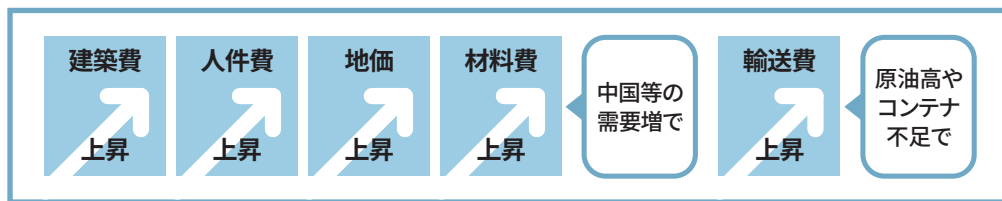
今後も原価が安くなる見込みは 残念ながら見当たりません・・・



〈新築マンション 価格・専有面積推移〉



※東京カンテイ マンションデータ白書 (中部圏) 新築マンション市場



マンション価格の上昇 (価格転嫁ももう限界に)

すでにマンションの「商品性の変化」が始まっています



専有面積の圧縮

食品やお菓子の価格は変わらないのに内容量が減っていることがありますよね。同一価格で供給される住戸の狭小化が進んでいます。

3LDK → 2LDK

仕様のグレードダウン

かつては標準装備されていた設備を外して価格を調整する物件が増えています。

標準装備 → 標準装備



数年前高値だと思っけていても、今や割安に感じる市況が続いています。
購入を先送りにすることはリスクがあると言えるでしょう。